

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	74,079	74,079	207,411	207,411	27,026	133,302	8,192	2.74	2.74	1.56	1.56
19歳以下	1,606	7,513	3,318	20,763	516	1,837	122	3.11	14.56	1.81	11.30
20～24歳	7,321	8,477	20,313	23,396	2,393	11,266	580	3.06	3.54	1.80	2.08
25～29歳	10,643	8,401	29,172	23,214	3,448	16,201	821	3.09	2.44	1.80	1.43
30～34歳	8,702	7,981	24,309	22,261	2,849	13,764	655	3.05	2.80	1.77	1.62
35～39歳	6,907	7,070	20,194	19,988	2,394	12,056	726	2.89	2.95	1.68	1.66
40～44歳	7,250	6,475	20,805	18,408	2,783	13,690	980	2.61	2.33	1.52	1.34
45～49歳	7,467	6,056	21,693	17,253	3,120	15,429	1,109	2.39	1.94	1.41	1.12
50～54歳	6,199	5,983	18,198	17,033	2,598	13,174	972	2.39	2.30	1.38	1.29
55～59歳	5,160	5,979	15,382	17,020	2,108	10,958	755	2.45	2.84	1.40	1.55
60～64歳	4,905	5,304	14,985	14,772	1,972	11,131	689	2.49	2.69	1.35	1.33
65歳以上	7,919	4,840	19,042	13,303	2,845	13,796	783	2.78	1.70	1.38	0.96

年齢計	74,079	74,079	207,411	207,411	27,026	133,302	8,192	2.74	2.74	1.56	1.56
24歳以下	8,927	15,990	23,631	44,159	2,909	13,103	702	3.07	5.50	1.80	3.37
25～34歳	19,345	16,382	53,481	45,475	6,297	29,965	1,476	3.07	2.60	1.78	1.52
35～44歳	14,157	13,545	40,999	38,396	5,177	25,746	1,706	2.73	2.62	1.59	1.49
45～54歳	13,666	12,039	39,891	34,286	5,718	28,603	2,081	2.39	2.11	1.39	1.20
55歳以上	17,984	16,123	49,409	45,095	6,925	35,885	2,227	2.60	2.33	1.38	1.26

年齢計	74,079	74,079	207,411	207,411	27,026	133,302	8,192	2.74	2.74	1.56	1.56
44歳以下	42,429	45,917	118,111	128,030	14,383	68,814	3,884	2.95	3.19	1.72	1.86
45歳以上	31,650	28,162	89,300	79,381	12,643	64,488	4,308	2.50	2.23	1.38	1.23

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。